

福井県立すこやかシルバー病院 開院 30 周年記念講演会
「柴田理恵氏トークショー」 令和 7 年 9 月 28 日（日）

皆様方からいただきました御感想

（一般の方）

- ・ 離れて暮らしている親の事を心配しています 認知機能も低下していると感じ、そのうち一人で生活が出来ない日もやってくるだろうと思っている時に本日の講演案内を見ました 認知症もいずれ自分もなるかもしれないので子供とも今日の内容を共有しておきたいと思います 柴田理恵さんのお話しとても楽しみです 貴重なお話し心の持ち様を教えてください感謝です。
- ・ 柴田さんのご経験されたこととお聞きできてとても参考になりました。「自分自身を大切に明るく接する」とても心に響きました 今日から「ありがとう」を伝えて頑張ろうと思います。
- ・ 遠距離介護は難しいのでは？と思っていましたが、お母様の意思を尊重して最期まで素敵な親子関係を続けることができ理想的だと感じました。一人で抱え込まないでいろんな方々のサポートを受けながら目標を持ちながら生活を送る事がお互いにうまく行くこと学びました。
- ・ 柴田さんのお話を聞くと前向きな気持ちになりました。日常で息づまることは皆あると思うので楽しく明るく無理なく生きられている事に素直に素敵だと思いましたので、このような方のお話を又聞きたいです。
- ・ 楽しいお話でした。工夫や体験も聞きごたえがありましたが、柴田さんの話術で笑わせていただけた事で心が軽くなりました。楽しいひと時をありがとうございました。
- ・ 涙がでそうなくらい感激しました 柴田理恵さんありがとうございました 聞いてよかったです。
- ・ 主人が介護を受ける事になりました 介護の方法や接し方が大切なのだと思います 目標を持って前向きに暮らす事明るく接するなど沢山学ばせていただきました。
- ・ ありがとうございます。能登半島地震で実家が全壊となりました 母と同居しています。母は、能登に帰れるように毎日がんばっています まさにニンジン作戦です。にっこり作戦も実践していこうと思います 自問自答の生活でしたが、不安や迷いが少し解消されました。

- 私も遠距離介護中です たまにしか逢えないので笑顔で優しい声かけをしていこうと思いました。
- 今後も今回の様に著名な方の介護体験を拝聴したいです 本日は、貴重な講演を企画して下さりありがとうございました。

(専門職の方)

- あるあるの話（トーク）で、おもしろかったです 職場でもご利用者の思いを忘れ介護者の都合になろうとして反省することがあります 改めて会話をする大切さを思いました。
- 柴田さんが仕事を頑張っているのをお母さんは喜んでいると思う。ケアマネージャーをしているが、今後利用者やご家族に柴田さんの体験談を伝えていきたい。
- 明るい気持ちになるお話でした。介護をする中で大変なことつらいことも多くあると思いますが、気持ちを明るく持って笑顔でいることが大切だと思いました。自分も専門職として多くの問題に直面していますが、笑いやユーモアを忘れずに心の余裕をもって頑張りたいと思いました。
- 柴田さんのお話を聞き親子それぞれが周囲の人々の力やサービスを使いながらそれぞれがその人らしい生活が出来ていたのだと思います。近距離でも遠距離や介護に直面したら無理なく周囲に助けを求める事が大事だと思います。元介護士として現在医療に関わる身として更に勉強し頼られる存在にならないといけないと感じました。